



王桜中だより

第8号 令和5年11月

北区立王子桜中学校
校長 吉原 健

横並びの関係に立つ



校長 吉原 健

毎朝私が校門に立っていると、生徒たちのわずかな変化に気付くことがあります…。

いつもは元気にあいさつを返してくれる子が、ある日は少しだけ声のトーンが低かったり、いつもは仲の良い友達と連れ立って登校する子が、ある日は一人で登校してきたり、いつもは私の目を見てあいさつしてくれる子が、ある日は目を見てくれなかったりします…。

そんな時、「何か家で嫌なことがあったのかな?」「仲の良い友達と何かいざこざがあったのかな?」「何か心配事があるのかな?」と様々な思いが瞬間的に頭をよぎります。でもまた次の日に、その子の様子が元に戻っていたりすると少しホッとします。

朝のほんのわずかな時間ですが、毎日見ているから小さな変化に気付くのかもかもしれません。これがもし1週間に1回だったり、1ヶ月に1回だったりしたら、おそらく子どもの変化には気付けないと思います。毎日見ているからこそ少しの変化を違和感として認識することができるのです。生徒を理解することは、日常の観察の積み重ねの延長上にあると思っています。

学級担任を始め教職員は、毎日生徒たちと接している中で、生徒の小さな変化に気付くことができます。とりわけ中学校では多くの教職員が生徒と関わる中で、ある時抱いた“違和感”を大切に生徒と接することが、問題行動や不登校の未然防止にもつながると信じています。

オーストリアの精神科医、アルフレッド・アドラーは「人間の行動にはすべて目的がある」と言っています。生徒の行動や言動だけをいつも教師目線で捉えていては、生徒の行動の本当の意味を理解することはできません。たとえば友達に対する暴力や暴言は、自分の欲求や不安を満たせないための代償行為なのかもしれませんし、学校への登校渋りは、見せたくない自分を見せることを避けるために登校しないのかもかもしれません。

その生徒なりの事情や周りの人との関係にも思いを巡らせ、まずは丁寧に生徒の話聞き、共感的に寄り添う姿勢を大切にしたいと考えます。生徒と教師が常に上と下に立つ関係として向き合うのではなく、横並びの関係で共に視線を同じ方向に向けて問題を視るのです。

教師は一人の生徒が抱える問題の解決者として存在するのではなく、生徒と共に悩むことで同じ土俵に立つこと、生徒の問題解決を促し支援する姿勢が大切なのではないのでしょうか。そして思春期を過ごす親子の関係にも実はこうした関係性がますます大切になると考えています。

11月の行事予定



日	曜日	11月行事予定	日	曜日	11月行事予定
1	水	3年進路面談⑥ 定期考査1週間前	16	木	中央委員会
2	木	3年進路面談⑦ 北区連合学芸会	17	金	交通安全教室 北区海外派遣団帰国
3	金	文化の日	20	月	生徒会朝礼
4	土	土曜授業 新入生保護者説明会①	22	水	職員会議 部活動再登校 16時～
6	月	全校朝礼 海外派遣壮行会	23	木	勤労感謝の日
7	火	北区海外派遣団出発	24	金	1年校外学習 給食試食会 12:00～ 2年 EC 岩井保護者会 14:30～
8	水	定期考査Ⅲ	25	土	王子小運動会
9	木	定期考査Ⅲ	26	日	英語スピーキングゲスト(3年外部会場)
10	金	定期考査Ⅲ 採点日(原則午後部活なし)	27	月	学年朝礼
13	月	採点日(午後原則部活なし)15時まで家庭学習	29	水	校内研修会 部活動再登校 16時～
14	火	答案返却開始 専門委員会			
15	水	北区教育研究会(午前授業,部活なし)			

王桜生が頑張りました！！

10月は様々な文化的行事や北区のイベントで王桜中生が‘輝き’を見せてくれました。また、11月には連合音楽会や連合学芸会などで学校の代表として吹奏楽部や演劇部がこれまでの活動の成果を発揮する機会があります。全校でこうしたチャレンジを応援します！

○第18回北区環境展〈9月30日(土)会場:北区立豊川小〉

出展 王子桜中園芸ボランティア部『環境とボランティア活動』（パネル展示）

- ・屋上菜園(屋上緑化)が環境によい理由
- ・ボランティア活動と屋上菜園の相互作用
- ・野菜の栽培を通しての人のつながりやボランティア活動の広がり等

○北区ティーンズ・ビブリオバトル〈10月15日(日)北区立中央図書館〉

☆チャンプ本認定 瀬尾まいこ著「あと少し、もう少し」
バトラー 3-1N.K さん

○令和5年度中学生の「税についての作文」

都税事務所賞 3-3 高木 瑞稀さん「剣道から考える税」

東京納税貯蓄組合総連合会優秀賞 3-5I.M さん

3-5T.S さん



○令和5年度北区読書感想文コンクール



【金賞】 3-5 T.S さん 『モモが教えてくれたこと』（書名:「モモ」）

※ T さんの作品は東京都読書感想文コンクールに応募されました！

【銅賞】 1-2 S.T さん 『水害から命を守りたい』（書名:「人がつくった川・荒川」）

2-3 E.M さん 『人の一生』

(書名:「いまもここにいる ひとつの命と七つの宝石の物語」)

3-1 N.K さん 『深さ三センチをこえて』（書名「あと少し、もう少し」）



【佳作】 1-4 H.S さん 『主体性のあふれる世界を』（書名:「茶色の朝」）

2-2 H.Y さん 『あきらめない』（「真夜中のディズニーで考えた働く幸せ」）

○第38回北区小・中学生アイデア工夫展

【出品生徒】 1年 20名 2年 2名

○第16回輝く☆未来の星コンサート〈10月15日(日)北とぴあ さくらホール〉

出演 王子桜中吹奏楽部 演奏曲「天空の騎士～吹奏楽部のためのファンタジー～」他

○東京都中学校支部対抗陸上選手権大会

走り幅跳び第3位 3-1 S.T さん 記録 6m54 cm 〈自己ベスト記録〉



○北区立中学生海外派遣(11月7日～17日)に行ってきます！！

4年ぶりの再開となった北区中学生海外派遣事業では 40名の生徒が北区代表としてアメリカ合衆国カリフォルニア州ウォルナットクリーク市にあるセブンヒルズスクールを訪れホームステイをしながら児童生徒との交流を行います。

本校は 2-1C.N さん,2-1M.S さん,2-2T.A さん,2-4I.J さんの4名が学校代表で参加します！帰国後は成果報告会R6.3/9(土)を予定しています。

○第60回北区P T Aコーラスの集い〈10月26日(日)北とぴあ さくらホール〉

王子小学校・王子桜中学校『群青』指揮:S.K 先生 伴奏:Y.A 先生



○北区連合音楽会・北区連合学芸会が行われます！

10月31日(火)には、北区連合音楽会(北とぴあさくらホール)において、吹奏楽部が8/8東京吹奏楽コンクールで披露した「天空の騎士～吹奏楽部のためのファンタジー～」を演奏します。また、11月2日(木)には、北区連合学芸会(滝野川会館大ホール)において、演劇部が『ガマの中で』を上演します。また、英語スピーチの部には3年 H.N さんが学校代表として出場します。

